

# 最新のCT装置を導入!



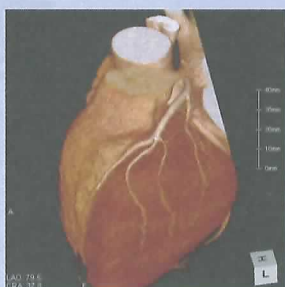
マルチスライスCT本体

マルチスライスCT操作機器

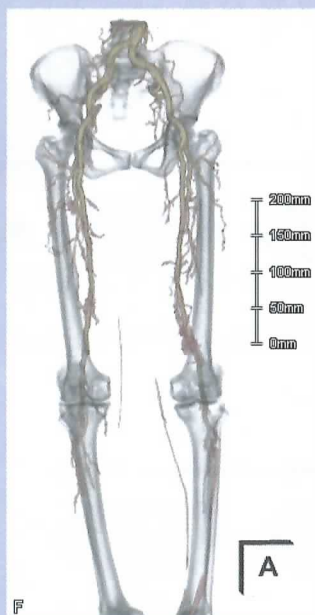
これがマルチスライスCTで再現できる画像です



脳内の血管



心臓



下肢の骨と血管

市民病院では、10月に最新のCT（コンピュータ断層撮影装置）を導入しました。この装置は、瞬時に細かく64枚の画像が同時に撮影できる、世界最高水準のマルチスライス技術を搭載しています。全身の断層像や立体像、血管の画像を最高レベルで精密に再現できるうえ、撮影時間の大幅な短縮が可能になったので、検査を受けられる方の負担が大幅に軽減されます。また、今までのCT検査と同様に、寝台に楽な姿勢で寝ていただくことができますので、安心して受けられます。詳しい検査内容は、医師にご相談ください。

病院新聞

# さくら

## 秋号

11月発行

春日井市民病院

# マルチスライスCT検査ってどんな検査？

マルチスライスCT装置の導入によって、今までよりも格段に早く精密な検査ができるようになりました。では、この性能が実際の検査ではどう生かされるのでしょうか。ここでは、マルチスライスCT装置の性能とその性能によりできる検査、また、実際の検査の流れや検査料金などを紹介します。

## どんな検査ができるの？

マルチスライスCTは、一度に複数枚のX線断層撮影ができる装置です。しかも64列マルチスライスCTは、最高機種で0.5mmの幅で64枚の画像が撮影可能ですので、全身の検査を行ったとしても、20秒以下で撮影が終了します。

このように、高速・短時間撮影が可能になったおかげで、今までのCTでは撮影できなかった心臓の血管を撮影することが可能になりました。そのため、現在行っている検査に加え頭部では、くも膜下出血の要因となる脳動脈瘤や脳梗塞の要因となる脳血流の評価、心臓では心筋梗塞の要因となる冠状動脈狭窄や心臓機能評価、胸部では微小な腫瘍

## 検査時間と検査の流れは？

マルチスライスCTでの検査時間は、検査部位をより鮮明にする造影剤を使用する場合で30分程度、使用しない場合は10分程度です。

今までのCT検査と同様に、放射線科で受付します。予約時間（緊急検査の状況で時間は多少前後します）になりましたら、担当者が呼びびいたします。検査の流れは下の表のとおりです。

検査後に注意していたり、特にありませんが、検査時に造影剤を使用した方は、造影剤を体から排出するために、少し多めに水分を採ってください。



**検査料金は？**

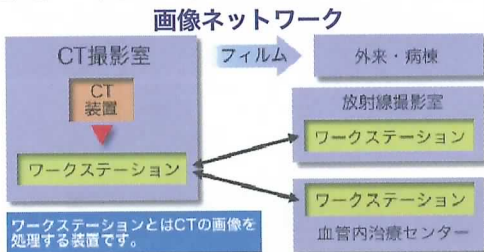
マルチスライスCTで検査をされた場合、今までのCT検査と比べて検査料金は約1900円高くなります。例えば、3割負担の保険をご使用の方でマルチスライスCTの造影検査を行った場合、フィルム料金を含め約9000円

検査料金内訳	通常のCT検査		マルチスライスCT検査	
	単純	造影	単純	造影
撮影料	6,600円	6,600円	8,500円	8,500円
読影診断料	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円
造影剤注入手技料	—	950円	—	950円
造影剤薬剤料	—	12,088円	—	12,088円
合計	11,100円	24,138円	13,000円	26,038円
(3割負担の場合)	3,330円	7,240円	3,900円	7,810円

の自己負担になります。通常のCT検査と比べて約6000円の負担増加になります。詳しくは、上記の表を参照してください。表の金額にはフィルム料金（1枚320円）は含まれていません。

通常の会計時には、この料金に診察料金が加算されます。また、受診者によって使用する造影剤が異なる場合がありますので、ご了承ください。

**マルチスライスCTが導入されて**



この画像を治療に役立てて行くことが、市民病院にとって大切な使命になると考えています。当院の血管内治療センターでは、治療中に適切な画像処

理ができるようになります。安全により正確に治療が行えるようになります。また、マルチスライスCTで撮影された画像はフィルムにするだけでなく、病院内の画像ネットワークによって手術室や集中治療室などで利用されるようになります。

**おわりに**

通常の検査は、今までのCT装置でも十分に診断できます。市民病院では、検査を受けられる方の病状に合わせ、医師がどのCT装置で検査を行えばよいかを受診者の側に立って選択します。安心して受診してください。



**皆様のご意見ご要望にお答えします**

皆様からのご意見ご要望とその回答を紹介します。なお、本文は原文のまま掲載しています。

**ご意見 緊急押釦(ボタン)に 各国語の表記を**

トイレ内のきんぎゅうの押釦の表示を日本語だけでなく英語、中国、かんこく、ブラジル等他国語でも表示すべきだと思つう。

**市民病院から**

現在、市民病院内トイレ内の緊急押釦の表示は日本語で「このボタンは緊急事態が発生したときに限り使用してください。」と全ての箇所に表示しています。今回、提案をいただきました日本語以外の表示につきましては、全ての国の言語で表示することはスペース的にも困難となりますので、どの国の方が見ても一目で分かるサイン表示を調査し、今後の導入について検討していきます。



状況を確認し素早く患者を避難

『手術中に震度5強の地震があったので、速やかに手術を終了させ集中治療室に搬送する』という状況設定で訓練を行いました。訓練の目的は

- 一・患者さんの安全を確保する
- 二・スタッフ自身の安全も考えた行動がとれる

としました。

スタッフはそれぞれ役割を与えられ、速やかな処置と避難をイメージし、訓練を開始しました。スタッフの白熱した演技のなか、全員が真剣に取り組むことができ、約20分で無事終了しました。いろいろ反省点も出てきたので、次の訓練に活かしたいと思います。



的確な処置で患者を保護

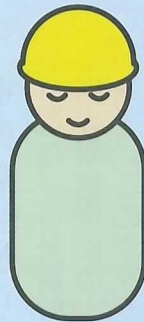
# いざというときのために 防災意識を高めています

『地震だ！こんなとき、あなたならどうする？』こんなキャッチフレーズを合言葉に、手術室では平成13年から防災訓練を開始し、今回4回目の訓練を行いました。訓練の前に、いつ起こるか分からない地震に対して、私たちは何ができるのか、何をしなければならないのかを考え話し合いました。話し合いでは、「なにをすればいいの」「私、驚いて逃げちゃうかも」「まず患者さんの安全を考えなければ」など、いろいろな意見が交わされました。

## 市民病院の主な行事

- 公開講座“脳梗塞・脳卒中について”  
11月25日（土）13：00～15：00  
3階講堂
- クリスマスコンサート（オカリナ・スプリング・ウェル）  
12月9日（土）14：00～14：30  
1階中央ホール
- クリスマス会  
12月12日（火）13：00～15：00  
西2階・東5階病棟
- 12月20日（水）13：00～15：00  
西5階病棟

院内での工事にご理解・ご協力ください



現在市民病院では、来年3月予定の外来化学療法センターの開設にもなう改装工事を、東1階病棟で行っています。この工事に伴い、透析センターや東2階病棟周辺では騒音や振動が発生することが予測されますが、皆様の診療の妨げにならないようにできる限りの努力をします。ので、ご理解とご協力をお願いします。